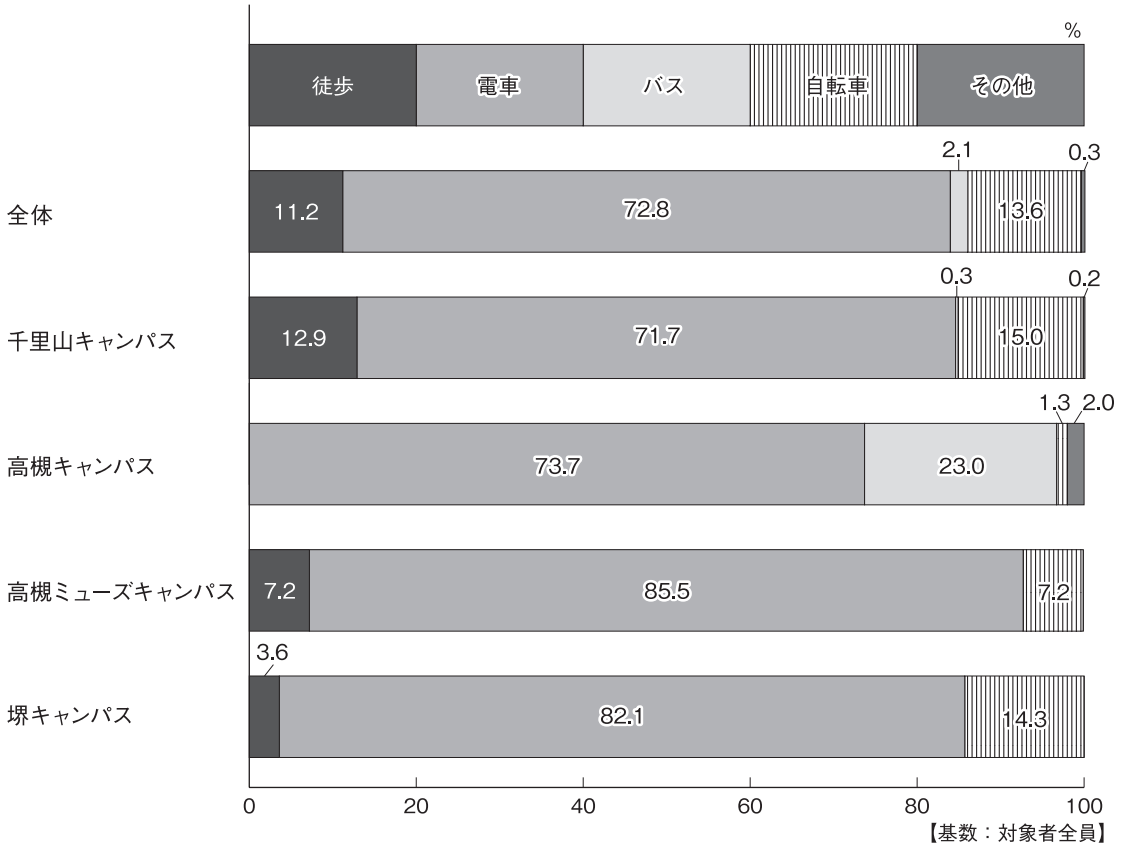
通学手段

問1-6 あなたの関西大学までの主な通学手段は何ですか？

〔キャンパス別〕



自宅通学生の大半は電車、自宅外通学生は徒歩・自転車通学

本学学生の通学手段をみると、電車・バスで通学している学生が74.9%、徒歩・自転車で通学している学生が24.8%であった。クロス集計をみると、自宅通学生の９割以上が電車・バスで通学し、自宅外通学生の８割弱が徒歩・自転車で通学している。

学部をキャンパス別に分けて比較すると、高槻キャンパスでは電車・バスで通学している学生が96.7%と、他キャンパスと比較しても群を抜いており、高槻キャンパスの立地が関係しているとみられる。

堺キャンパスに所在する人間健康学部の学生を、問１-５の回答別に比較すると、自宅外通学と回答した学生のうち、電車が62.5%、自転車が25%、徒歩が12.5%となり、自宅外通学にもかかわらず、電車を選択する学生が６割以上を示す結果となった。自宅外通学生の大半が徒歩・自転車で通学しているという全体の割合とは正反対の結果であるが、これについても学部の特性が垣間見られる。現在、人間健康学部の学生のうち、約４割が千里山キャンパスの課外活動団体に所属しているため、課外活動に便利な千里山キャンパス付近で下宿し、堺キャンパスに通うという学生が思いのほか多いのかもしれない。

平成24年９月21日より堺キャンパスと千里山キャンパス間のシャトルバスの試運転が開始された。今後他のキャンパスへの導入も含め、学生のキャンパス間移動に対し、より充実した支援を考える必要がある。